

## 団体名：こくりょう子ども食堂わいわいプロジェクト

助成額：88,261円、助成回数：5回

### 【「未来につなぐ募金」助成事業活動の目的】

今や全国の就学児童の内『6人に1人は貧困』といわれている時代の中、この調布市国領の地域でも同様のことが言えます。弊会のスタッフは、その大半を児童民生委員や保護司が携わっているのですが、日々子ども達と関わる中で「本当にしっかり食べているのだろうか?」「家庭内でも孤立してしまって、家族との関わりが薄いようだ」という懸念は元々潜在しておりました。それに加え、学校（この地域であればメインとなる国領小学校）の関係者や児童館の方達からも「遠足におやつを買わずに来ている子がいる」「どうやら一日の食事は、給食だけのようだ」「何日も同じ服を着て、汚れがひどくなっている子がいる」「休日、一日中公園付近にいるが、食事をしている気配がない」等々、既に周囲からも見えている子ども達の実態が浮き彫りになってきたのです。ここでいう『貧困』という言葉は勿論「金銭的な」要素が大きく占めるのですが、その他にも「関わりの貧困」や「教育の貧困」「居場所の貧困」など多岐にわたる『子どもを取り巻く環境の問題』が私たちが気づかぬうちに連鎖しつつあるのが現状と言えます。そうした中「先ずはこの地域から子どもの居場所を作っていこう」という思いから『子ども食堂』の開催に踏み切りました。スタートにあたっては“オープン型”つまり「どんな子でも気軽にどうぞ!」をコンセプトにしました。本来“来てほしい子”達を明るく楽しく気さくに受け入れられる素養もこの食堂には必要であると思い、この方法を選択致しました。願わくはいずれそうした子達と心の通り路がつつながり、個別の心配事や悩みが吐露されるまでの関係が築ければなあと今まさに感じつつ取り組んでおります。そしていずれは『学習支援』や『地域活動への参加』や『老若を問わない関わりのひろがり』に繋がるような活動に進めてまいりたいと思っております。

### 【「未来につなぐ募金」助成事業活動のまとめ】

2019年3月の開催で丸2年が過ぎました。この間、毎回盛況で広く地域にご認知頂いていることを実感することができました。先ず参加児童数についてですが、初年度の登録数（一度は参加したことがある児童）が140名だったのに対し、2年目には230名に達しました。これは、それまで何らかの理由でなかなか参加しなかった子が更に90名もいたことに驚くと同時に、まだまだこれほどに潜在的な希望者がいたという事実により地域での居場所の少なさに益々この取り組みの意義を感じ入った次第です。また、児童だけでなく保護者（若いお母さん方）が毎回毎回同行して参加され、そのお母さん同士のネットワークの広がりにもつながってきたことは、当初の目的では測れなかった成果だと思っております。更には、2年目からは学校の先生や児童館の職員の方たちがこぞって参加されました。どうやら、其々の場所では見せることの無い子ども達の別の一面を知ることのできる場所にもなっており、スタッフの意識も「地域ぐるみで子ども達を色んな側面から見守る一翼を担っている」という自負にもつながって

きたようです。そういう意味では回を追うことに『参加する子ども達』『居場所を求める若い保護者』『地域の教育関係者』そして『スタッフ』のそれぞれの4つのベクトルが上手につながってきているのではないのでしょうか。今はまだ「食事の提供」だけがその“繋がり”の方法となっていますが、将来的には学習支援や個別相談にも広がっていけばなあ願っている次第です。いずれにせよ相手は“人”なので、決して焦ることなく、また成果に追われることなく1回1回を丁寧に人間関係を紡ぐ場になるよう心がけてまいりたいと思っております。子ども食堂は今や全国に2800箇所を超え、今なお増え続けております。その運営形態はさまざまですが、大半は個人や数人のボランティアが中心となって開催されているのが現状です。そういう意味では周りの方たちからは「限りなくプライベートな活動」と受け取られてしまうというある意味「弱み」を持っていると言えます。私共の取り組みもやはり同様で、最初は「ほんとに大丈夫?」「いったいどんな人がやってるの?」と不安視されていたことは否めません。そうした中、東都生協の様な公的な団体から支援を受けるということは、ただ単に「食材の調達に重宝する」だけでなく、むしろ利用される方たちの『安心感』に繋がる大きなきっかけになったと言えるでしょう。私共は開催の都度、東都生協からの助成をチラシに掲載するのに加えて参加された皆様に口頭でお伝えしているのですが、それを聞いた誰もが「だったら安心ですね」という言葉をかけて下さいます。きっと私が「ボランティアでやってますよー」と手を振り続けても得られない信頼感を得られたことは、私共の取り組みにとって代えがたい財産になったと感じております。

ボランティアスタッフ・寄付 募集中!  
 申し込み: <https://k-k-s-waiwai.jimdo.com>

こくりょう  
 子ども食堂  
 わいわい

みんなが  
 食べると  
 おいしい!

9月のメニュー

- ★ 揚げご飯
- ★ 春雨サラダ
- ★ みど汁
- ★ ココアゼリー

第18回 平成30年  
 9月22日(土)  
 午前11時30分-午後1時

場所 ぐすのきアパート5号棟1階  
 放課後等サービス「ちようぶの風」内  
 調布市国領町 3-8-15

対象 子ども(中学生まで)  
 ※小学生・中学生は子どもだけでも参加できます!

参加費 子ども50円・保護者300円

メニュー 揚げご飯・春雨サラダ  
 みど汁・ココアゼリー

申し込み 裏面の「参加申し込み票」を提出してください

問い合わせ こくりょう子ども食堂わいわい 代表 輪田  
 ☎042-444-5514 (NPO法人 ちようぶの風 内)

今後の予定 ↓お楽しみに!(▽)/

主催: こくりょう子ども食堂わいわいプロジェクト  
 協力: NPO法人ちようぶの風・調布ゆうあい福祉公社・調布市社会福祉協議会・国領児童館  
 この活動は「東都生協『未来につなぐ資金』」を活用しています。

2019/2/28

ボランティアスタッフ・寄付 募集中!  
 申し込み: <https://k-k-s-waiwai.jimdo.com>

こくりょう  
 子ども食堂  
 わいわい

みんなが  
 食べると  
 おいしい!

3月のメニュー

- ★ カレーライス
- ★ スープ
- ★ フルーツポンチ

第24回 平成31年  
 3月23日(土)  
 午前11時30分-午後1時

場所 ぐすのきアパート5号棟1階  
 放課後等サービス「ちようぶの風」内  
 調布市国領町 3-8-15

対象 子ども(中学生まで)  
 ※小学生・中学生は子どもだけでも参加できます!

参加費 子ども50円・保護者300円

メニュー カレーライス・スープ  
 フルーツポンチ!

申し込み 裏面の「参加申し込み票」を提出してください

問い合わせ こくりょう子ども食堂わいわい 代表 輪田  
 ☎042-444-5514 (NPO法人 ちようぶの風 内)

今後の予定 ↓お楽しみに!(▽)/

主催: こくりょう子ども食堂わいわいプロジェクト  
 協力: NPO法人ちようぶの風・調布ゆうあい福祉公社・調布市社会福祉協議会・国領児童館  
 この活動は「東都生協『未来につなぐ資金』」を活用しています。

2019/2/28